

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 11件  
(うち石油給湯機付ふろがま1件、カセットボンベ1件、  
石油ストーブ(開放式)3件、石油ストーブ(密閉式)1件、  
石油温風暖房機(開放式)1件、油だき温水ボイラ(薪兼用)1件、  
石油ふろがま用バーナー(薪兼用)1件、石油ふろがま1件、  
半密閉式(CF式)ガスふろがま(LPガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 3件  
(うち温水洗浄便座1件、電気冷蔵庫1件、  
電気ストーブ(オイルヒーター)1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 10件  
(うち浴槽用温水循環器(24時間風呂)1件、エアコン(室外機)1件、  
電気ストーブ1件、折りたたみ自転車1件、充電器(電気シェーバー用)1件、  
電気スタンド1件、電気洗濯機1件、電気こんろ1件、電気あんか1件、  
ライター(注入式)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

### 5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号

A201100087を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 株式会社泉精器製作所が輸入した充電器（電気シェーバー用）（セイコーエスヤード株式会社ブランド）について（管理番号A201100967）

#### ① 事故事象について

株式会社泉精器製作所が輸入した充電器（電気シェーバー用）（セイコーエスヤード株式会社ブランド）において、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

#### ② 当該製品のリコールについて

セイコーエスヤード株式会社（現 セイコースポーツライフ株式会社）は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、充電器内部の発振トランスの巻線で絶縁不良をおこし、短絡して過電流が流れることにより過熱し出火に至るおそれがあることから、平成12年6月6日以降、複数回に渡って新聞社告を掲載するとともに、地方自治体や消防機関が発行している広報誌への情報掲載、電気シェーバー替え刃へチラシを同梱しての呼び掛け等により消費者に対して注意喚起を行い、当該製品の回収（無償交換）を実施しています。

#### ③ 対象製品等：機種名、製造期間、回収対象台数

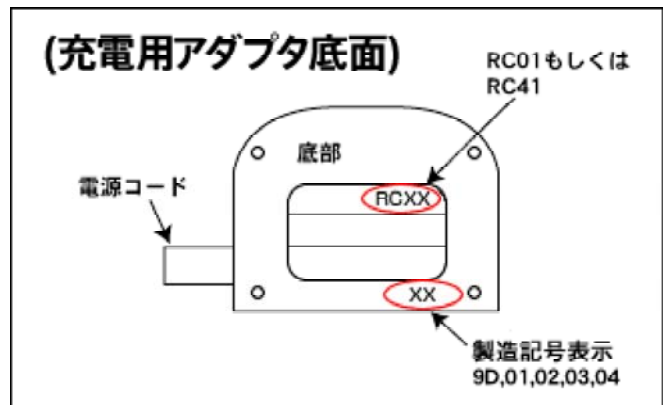
機種名	製造記号	製造年月
ES1910	9D	1999年12月
ES1815用充電器 RC01	01	2000年1月
ES1810	02	2000年2月
ES1395用充電器 RC41	03	2000年3月
	04	2000年4月

回収対象台数：133,323台

回収率：88.8%（平成24年1月31日現在）

## 対象製品の確認方法

充電器の機種名及び製造記号は、充電器の底面に記載されています。



### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(セイコースポーツライフ株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-120-643

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を含む。）

ホームページ：[http://www.seiko-sl.co.jp/news/021002\\_i.html](http://www.seiko-sl.co.jp/news/021002_i.html)

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担当：中嶋、榎本、川船<sup>かわふね</sup>

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100956	平成24年1月31日	平成24年2月9日	石油給湯機付ふろがま	UKB-3300TXA (MS)	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中、シャワーのお湯が出ないため点火操作を繰り返したところ、異音とともに当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	山形県	製造から10年以上経過した製品 2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100958	平成24年1月25日	平成24年2月9日	カセットボンベ	G300(榮製機株式会社ブランド)	小池化学株式会社(榮製機株式会社ブランド)	火災 軽傷1名	店舗の厨房で当該製品が破裂する火災が発生し、1名が火傷を負った。当該製品の穴開け作業中に漏れたガスに引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	鳥取県	
A201100959	平成24年1月13日	平成24年2月9日	石油ストーブ(開放式)	RCA-25A	株式会社トヨミ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の給油時に灯油がこぼれ引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から30年以上経過した製品 事業者が事故を認識したのは、2月7日 1月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100960	平成23年12月	平成24年2月9日	石油ストーブ(密閉式)	FF-65AKV3	株式会社コロナ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	北海道	事業者が事故を認識したのは、1月31日
A201100961	平成24年1月24日	平成24年2月9日	石油温風暖房機(開放式)	FW-365L	ダイニチ工業株式会社	火災 死亡1名	建物が全焼し、1名が死亡した。当該製品を消火せずに給油後、カートリッジタンクを戻す際、口金が外れて灯油がこぼれ引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201100963	平成24年1月26日	平成24年2月9日	石油ストーブ(開放式)	KCP-E291WY	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品を消火せずに給油後、カートリッジタンクを戻す際、灯油がこぼれ引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	京都府	2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100970	平成24年1月17日	平成24年2月10日	油だき温水ポイラ (薪兼用)	HG-35S	株式会社長府製作所	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A201100972	平成24年1月27日	平成24年2月10日	石油ふろがま用 バーナー(薪兼用)	SB-72	株式会社長府製作所	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。使用者が他社製ふろがまに当該製品を取付けて使用していたことが要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	
A201100974	平成24年1月30日	平成24年2月10日	石油ストーブ(開放式)	HSR-21E	シャープ株式会社	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。当該製品の給油時の状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A201100975	平成24年2月1日	平成24年2月10日	石油ふろがま	EMC-8	長府工業株式会社	死亡1名	当該製品を使用して沸かした浴槽内で、使用者(90歳代)が発見され、死亡が確認された。使用者が誤って高温になっていた浴槽に落ちた可能性を含め、現在、原因を調査中。	和歌山県	
A201100977	平成24年2月2日	平成24年2月10日	半密閉式(CF式) ガスふろがま(LPガス用)	GF-130C	高木産業株式会社 (現 パーパス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品が冠水していた状況を含め、現在、原因を調査中。	茨城県	

## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100087	平成23年4月20日	平成23年4月28日	温水洗浄便座	シャワートイレFⅢ	アイシン精機株式会社(株式会社INAX(現LIXIL)ブランド)	火災	<p>当該製品を焼損する火災が発生した。調査の結果、製品本体内部の電気部品(温水ヒーターリレー)が焼損していた。この温水ヒーターリレーを覆う樹脂製ケースが割れており、内部の導線が錆びて断線し、溶融痕が認められた。また、温水ヒーターリレーの上部に位置する温水タンク外側のオーバーフロー用排水溝に、水道水の蒸発残留物とみられる付着物が堆積していた。</p> <p>以上のことから、当該製品の温水ヒーターリレーケースが何らかの要因で割れていたところ、長期間の使用(約25年)により、温水タンクの排水溝が詰まり、溢れた水がケースの割れ目から温水ヒーターリレーにかかり、そのために断線・発熱し、事故に至ったものと考えられる。</p> <p>なお、リレーケースの割れは、製造時に生じた可能性又は樹脂の経年劣化の可能性が考えられるが、特定には至らなかった。</p>	北海道	平成23年5月10日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100964	平成24年1月25日	平成24年2月9日	電気冷蔵庫	GR-2008T	東京芝浦電気株式会社(現 東芝ホームアプライアンス株式会社)	火災	<p>当該製品から出火し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。</p>	長崎県	製造から30年以上経過した製品
A201100965	平成24年1月21日	平成24年2月10日	電気ストーブ(オイルヒーター)	HYT-029FT	株式会社コンポジット(輸入事業者)	火災	<p>当該製品を使用中、当該製品から火花が生じ、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。</p>	東京都	

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100955	平成24年1月15日	平成24年2月9日	浴槽用温水循環器 (24時間風呂)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201100957	平成24年1月28日	平成24年2月9日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	
A201100962	平成24年1月31日	平成24年2月9日	電気ストーブ	火災 死亡1名	当該製品及び住宅の一部を焼損し、1名が死亡する火災が発生した。当該製品に可燃物が接触していた可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201100966	平成23年12月26日	平成24年2月10日	折りたたみ自転車	重傷1名	当該製品で走行中、当該製品のハンドルステム(ハンドルとフロントフォークをつなぐ支柱)が折りたたまれ、転倒し、負傷した。ハンドルステムの折りたたみ部が破損した状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が事故を認識したのは、1月31日
A201100967	平成24年1月15日	平成24年2月10日	充電器(電気シェーパー用)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者名： 株式会社泉精器製作所 (輸入事業者) 機種・型式：RC01(セイコーエスヤート株式会社ブランド) 当該製品は、平成12年6月6日からリコールを実施(特記事項を参照) 当該事故は、製品起因か否かが特定できていないものであるが、対象製品使用者等に向けてリコール内容を周知し、製品回収を着実に促すため事業者名及び機種・型式を公表するもの 回収率 88.8%
A201100968	平成24年1月29日	平成24年2月10日	電気スタンド	重傷1名	施設で入居者(70歳代)が指を負傷する事故が発生した。当該製品のアームに指を挟んだ可能性を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100969	平成24年1月31日	平成24年2月10日	電気洗濯機	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大分県	2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100971	平成24年1月22日	平成24年2月10日	電気こんろ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	2月9日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201100973	平成23年12月28日	平成24年2月10日	電気あんか	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の電源コードを使用者が修理していたことが要因となった可能性を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	事業者が事故を認識したのは、1月31日
A201100976	平成24年2月5日	平成24年2月10日	ライター(注入式)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	群馬県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件  
 該当案件無し



温水洗浄便座（管理番号：A201100087）



電気冷蔵庫（管理番号：A201100964）



電気ストーブ（オイルヒーター）（管理番号：A201100965）

